

現在の悪い時代から救い出され、曲がったよこしまな世代から救われて、
イエスの証し、すなわち、今日の箱船としての団体のキリストになる

聖書：啓1:1-2, 9, 11-13, 20. 2:9, 13, 15, 20. 3:1-2, 20. ガラテヤ1:4. 使徒2:
40. I コリント12:12. ピリピ2:12-13, 15-16. ヘブル11:7. I ペテロ3:20-21

I. 啓示録は、イエスの証し、すなわち、キリストの団体の表現としての召会を提示
しています——啓1:2, 9, 11-13, 20:

A. 啓示録は、キリストを明らかにします。そしてキリストは、召会を通して表現
されます。ですから、召会は、この書で啓示されたイエスの証しです——1, 13,
20節. 19:10後半:

1. イエスの証しは、団体の方法によるイエスの表現、証し、啓示としての召会
です——22:16。
2. イエスの証しは、イエスの表現です。彼は今日、諸地方召会において表現さ
れます。そして最終的には、千年王国と永遠の中の新エルサレムにおいて表
現されます——21:2, 10-11。

B. 神が人を創造した目的は、彼ご自身の団体の表現、証しを持つことでした。こ
の目的にしたがって、人が神のかたちに造られたのは、彼の証しとなるため
でした——創1:26:

1. イエスの生けるパースンは、神のかたち、表現、証しです。今日の召会は、
イエスの証し、すなわち、彼の団体の表現です——II コリント4:4. コロサ
イ1:15, 18. 3:10-11, 15。
2. わたしたちすべてはキリストにある信者として、イエスの複製、「写真」で
す。ですから、神は一つの団体の表現、すなわち、召会を持ちます。それは、
神の表現であるイエスの証しです——ヨハネ1:14, 18. 12:24. II コリント3
:18. エペソ1:22-23. 4:16。
3. 第一の神・人、すばらしい、すべてを含むキリストは、今や命を与える霊と
してわたしたちの中に住んでいます。彼はわたしたちの命であり、わたした
ちは彼を経験し享受し、わたしたちは彼で構成され、わたしたちは彼を生き
て彼の表現となります——I コリント15:45後半. 6:17. ガラテヤ2:20. コ
ロサイ3:4, 10-11. ピリピ1:20-21前半。
4. 団体の神・人の生活、すなわち、第一の神・人の複製である多くの神・人の
生活が、真の召会生活、すなわち、イエスの証しです——I コリント1:2.
12:27. 啓1:2, 11, 20。

II. わたしたちはイエスの証しとなるために、現在の悪い時代から救い出され、曲が
ったよこしまな世代から救われて、世にあって発光体のように輝かなければなり

ません——ガラテヤ1:4. 使徒2:40. ピリピ2:15 :

A. イエス・キリストは、「わたしたちの罪のために、ご自身を与えられました。それは、彼がわたしたちの神また父のみこころにしたがって、わたしたちを現在の悪い時代から救い出すためです」——ガラテヤ1:4 :

1. この現在の悪い時代は、宗教の世界、この世の宗教の体系、ユダヤ教を指しています——6:14-15。
2. 主イエスは、十字架上の彼の死を通して、わたしたちの罪のためにご自身を与えました。それは、わたしたちを現在の悪い時代、すなわち、宗教の世界から救い出し、引き抜くためでした。原則は、パウロの時代の信者たちにとっても、今日のわたしたちにとっても同じです——1:4。
3. 神の民を宗教の時代から救い出すことは、神のみこころにしたがって、彼らを羊の囲いから連れ出して、一つの群れへともたらすことです——ヨハネ10:1, 3, 16。
4. 神のみこころは、キリストの生ける有機的なからだとしての召会を得ることです——啓4:11. エペソ1:5, 9, 11, 22-23. 3:9-11. 4:16. 5:17. ローマ12:1-5 :
 - a. サタンの目的は、人々を彼のこの世の中へと体系化し、キリストのからだを持つという神のみこころから人々を引き離すことです——エペソ4:14. ローマ12:2, 4-5。
 - b. 今日、サタンはキリスト教の宗教を用いて、主の民の多くを、キリストのからだを建造するという神のみこころの外に置いたままにしておきます。もしわたしたちがからだの生活の外にいるなら、神のみこころの外にいます——啓2:6, 13, 15, 20. 3:1-2, 20. エペソ1:5, 9, 11, 22-23. 5:17. コロサイ1:9, 18. 3:10-11, 15. ローマ12:1-5。
 - c. 神の民は、現在の悪い時代としてのキリスト教から救い出されて、キリストのからだに戻って来る必要があります——ガラテヤ1:4. 啓18:4. ローマ12:2, 4-5. I コリント12:12-13, 27. エペソ1:5, 9, 11. 4:16. コロサイ1:9, 18. 3:10-11, 15 :
 - (1)パウロは、ユダヤ教、すなわち、彼の時代の宗教的な時代から救い出される必要がありました——ガラテヤ1:4. 6:14-15。
 - (2)今日わたしたちはキリストのからだのために、キリスト教の宗教的な体系、すなわち、わたしたちの時代の宗教的な時代から救い出される必要があります——啓18:4. エペソ1:22-23. 3:4-6. 4:16. 5:23, 30。
 - (3)主の回復におけるわたしたちの間の歴史は、キリスト教から完全に出て来て、純粋な召会生活の中に入り、キリストのからだを持つという神のみこころを達成する歴史でした——啓18:4. ローマ12:2, 4-5. コロサイ1:9. 2:19. 3:15。

- B. 「この曲がった世代から救われなさい」——使徒2:40 :
1. ここの曲がった世代とは、その時代のよこしまなユダヤ人を指しています。彼らはキリストを拒絶し、神によって現在の悪い時代と考えられました——36節。
 2. 曲がったユダヤ人が救われて、彼らの悪い時代から離れるためには、悔い改めて、神へと真に立ち返る必要がありました。彼らは神へと立ち返って、単に彼らの罪から離れるだけでなく、彼らの世代からも離れる必要がありました——37-41節。
 3. 曲がった世代から救われた結果は、新しい世代、すなわち、召会の中へと入ることでした。救われた人は、ユダヤ社会から分離されて、召会へと帰されました——42-47節。
- C. 「それは、あなたがたが、曲がったよこしまな世代のただ中で、責められるところのない、たくらみのない、すなわち傷のない神の子供たちとなり、彼らの間で世にあって発光体のように輝き」——ピリピ2:15 :
1. 信者たちは、サタンによって強奪された、暗い、腐敗したこの世の中で、発光体のように輝きます——マタイ5:14-16. I ヨハネ2:15-17. 5:19.
 2. 信者たちは、自分自身では光を持っていませんが、キリストの光を映す天的な能力を持っています。キリストは太陽であり、月としての召会と惑星としての信者たちは、命の言葉を提供することによって彼を映します——マラキ4:2. マタイ17:2. ピリピ2:15-16.
- III. 今日、地上には二つのものがあるだけです。すなわち、曲がったよこしまな世代と、イエスの証しです——ガラテヤ1:4. 使徒2:40. ピリピ2:15. 啓1:2, 9, 11, 20 :
- A. ペテロがペンテコステの日に立ち上がったとき、曲がったよこしまな世代はユダヤ宗教であり、イエスの証しは召会でした——使徒2:40, 42. 8:1.
- B. パウロがガラテヤの諸召会に手紙を書いたとき、現在の悪い時代は、異邦人世界にユダヤ宗教を加えたものであり、イエスの証しは召会でした。今日、曲がった世代は、この世的であることに、ユダヤ教、カトリック教、プロテスタント教を加えたものであり、イエスの証しは依然として召会です——1:2, 4. I コリント1:2. I テサロニケ1:1 :
- C. 今日のイエスの証しとしての召会の中にいない人はだれであれ、曲がった世代の中にいます——使徒2:40. 8:1 :
1. キリストにある一人の信者が、召会の中で建造されていなければ、その人は曲がったよこしまな世代の中にいます——エペソ4:15-17.
 2. 一人の信者、一人の神の子供が、もし召会の中にいなければ、その人はイエスの証しの中にいません。反対に、そのような信者は、現在の悪い時代の曲がったよこしまな世代の中にいます——ガラテヤ1:4. 啓1:11, 20. 22:16.

D. 全世界は、その信じない面も信じる面も共に、神によって罪定めされています。神は、彼の回復の中の、彼を愛し忠信に追い求める者たちを用いて、今日の潮流に対抗します——ヘブル11:7. II ペテロ2:5. 創6:9. 7:1。

E. イエスの証しとしての召会は、今日の悪い世代に対する証しです——ピリピ1:

1. 2:15-16. 4:15. 啓2:13 :

1. 召会はイエスの証しであり、曲がった、悪い、よこしまな世代に対抗します——使徒2:32-33. 7:51-60。

2. わたしたちはイエスの証しとして、この世、ユダヤ教、カトリック教、プロテスタント教から成っている、現在の曲がったよこしまな世代に対抗して立ちます。わたしたちはこれらの事柄に対抗しています——啓2:9, 13, 15, 20. 3:1-2, 20。

3. 啓示録第2章と第3章の文脈によれば、勝利を得るとは、この世、ユダヤ教、カトリック教、プロテスタント教の曲がったよこしまな世代に対して勝利を得ることです——2:9, 13, 15, 20. 3:1-2, 20。

IV. もしわたしたちが、イエスの証し、すなわち、召会生活の中のキリストの団体の表現になろうとするなら、今日の「ノアの家族」になって、団体のキリストを箱船として建造する必要があります。この箱船はわたしたちを、曲がったよこしまな世代から救い出して、来たるべき神の王国の時代へともたらしめます——創6:8—8:3. I コリント12:12. ピリピ2:12-13. I ペテロ3:20-21 :

A. ノアによって建造された箱船は、神の選びの民の救いであるキリストを予表します。今日わたしたちが建造している箱船は、団体のキリスト、召会であって、今日の曲がった、よこしまな、悪い世代からのわたしたちの救いです——20-21節. I コリント12:12, 27。

B. 召会生活は今日の箱船であって、現在の時代を終結させ、神の王国をもたらしめます——1:2. 12:12, 27. I テサロニケ1:1, 9-10 :

1. 主は、「ノアの家族」が箱船を建造して、時代の潮流に対抗して証しすることを願っています。それによって彼は、彼らを用いて、この時代を終結させ、王国時代をもたらしめることができます——ヘブル11:7. 啓11:15 :

a. ノアは、神の裁きから救われただけでなく、曲がった、よこしまな、悪い世代からも救われました——創6:8—8:3。

b. ノアが建造し、獲得し、享受した救いは、単なる永遠の滅びからの救いだけではなく、曲がった悪い世代から離れて、新しい時代へと入る救いでもありました——6:2-3, 8, 11-14. 7:1。

2. わたしたちが召会生活の中で建造しているものは、箱船としての団体のキリストです。それはわたしたちの救いのためであり、わたしたちの顧みの下にある人たちの救いのためです——I コリント12:12. 14:26. ピリピ2:12-13。

C. ピリピ第2章12節の救いは、わたしたちを曲がったよこしまな世代から救う救

いです。この救いは、団体のキリストとしての召会であり、それをわたしたちは今日の箱船として建造しています——Iコリント1:2, 12:12, エペソ2:21-22:

1. 正当な召会生活を持つことは、一の立場に立つことだけでなく、箱船を建造することでもあります。それは、わたしたち自身を現在の悪い世代から救い、わたしたちを新しい時代にもたらしめます——4:3, 16。
2. わたしたちが必要とするのは、神によって直接、建造される救いではなく、彼の内なる活動とわたしたちが毎日協力することによって建造される救いです——ピリピ2:12-13。

D. 神が求めているのは、召会、すなわち、箱船であり、その中でわたしたちは今日の悪い世代から救われることができます——使徒2:40-47:

1. 神が求めているのは、この箱船を通して、わたしたちを曲がった世代から救い、わたしたちを神の王国の中へともたらし、彼の永遠の定められた御旨を成就することです——マタイ6:33, 13:43, ルカ12:32, 啓11:15。
2. 神は、わたしたちが箱船の中に、すなわち、正当な召会生活の中にいるかどうかを顧慮します。彼が求めていることは、わたしたちが団体のキリストの一部、すなわち、イエスの証しの一部になることです——Iコリント12:12, 啓1:2, 9, 11, 20, 22:16。

E. わたしたちは、個人のキリストを宣べ伝えるだけでなく、今日の箱船である団体のキリスト、すなわち、召会を建造する必要があります。この団体のキリストを通して、わたしたちは曲がったよこしまな世代から救われます——使徒8:35, Iコリント12:12:

1. 使徒たちは、個人のキリストを宣べ伝えていたとき、団体のキリスト、すなわち、彼らの中で神の満ち満ちた救いを享受する箱船を建造していました——使徒8:1, 4-5, 35, 13:1, 14:23。
2. わたしたちは忠信になって、同じ事を行なうべきです。それは、福音を宣べ伝えて箱船を建造すること、すなわち、キリストを宣べ伝えてキリストを建造することです——Iテサロニケ1:1, 8, Iコリント12:12, 14:4-5, 12, 26。

F. この箱船が建造されるとき、主イエスは戻って来ます——啓19:7, 22:7, 12, 20:

1. 主がまだ戻って来ていないのは、箱船が建造されるのを彼がまだ待っているからです——マタイ16:18, 27。
2. 主の回復における召会の証しが円熟するとき、主イエスは戻って来ます——啓19:7, 22:7, 12, 20。